

第4回市民公開講座「認知症～みんなで知ろう・防ごう・支えよう～」を開催

2017年11月26日

11月26日に、石川県立音楽堂 交流ホールにおいて、北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）－第36回日本認知症学会学術集会ジョイント企画 第4回市民公開講座「認知症～みんなで知ろう・防ごう・支えよう～」を開催しました。はじめに山崎光悦金沢大学長より開会挨拶があり、続いて認プロ プロジェクトリーダー 山田正仁教授による「認プロ」の紹介後、横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 臨床研究部 部長の秋山治彦先生より「認知症とは?」、筑波大学大学院 人間総合科学研究科 教授の玉岡晃先生より「認知症の症状と診断」、札幌医科大学医学部 神経内科学講座 教授の下濱俊先生より「認知症の治療と介護」、医療法人社団創和会理事長/メモリークリニックお茶の水 院長/東京医科歯科大学医学部 特任教授の朝田隆先生より「本気の認知症予防」と題してご講演いただきました。質問コーナーでは、参加者から事前に募集した質問について、4名の先生方にわかりやすくご回答いただきました。

市民公開講座の参加者は合計350名でした。老若男女を問わず、多くの方にご参加いただき、認知症について理解を深めていただく良い機会となりました。



山崎光悦金沢大学長



山田正仁 認プロ プロジェクトリーダー



秋山治彦先生(横浜市立脳卒中・神経脊椎センター)



玉岡晃先生(筑波大学大学院)



下濱俊先生(札幌医科大学)



朝田隆先生(東京医科歯科大学)



会場の様子